

第2回「市長と大盛トーク」詳細

開催日：平成25年12月25日（水曜日）

開催場所：市役所第3会議室

第2回目は、新成人の皆さん15人が参加し、大森市長と意見交換しました。

大森市長 開会のあいさつ

この大盛トークをなぜ行うのかといいますと、私は40年ぶりに岡山に戻ってきました。40年も経っていると、岡山も大きく変わっています。市長選のときに、岡山市を隅から隅までまわり、たくさんの方とお話しましたが、皆さん本当にふるさとのことを思っておられると感じました。自分達の生活に根ざした意見をお持ちです、これは捨てておく手はない、もし市長になれば、こういう直接住民の方の意見を聞く機会を作りたいと心に決めていました。

皆さんは成人になり社会人としてスタートしていきます。今日は、成人式を迎える皆さんの話を聞くことができ、ありがたいと思います。

ご自分達が今考えていることについてお話をしていただければ、行政に生かしたり、そうではなくても、たとえば経済界の方にお話をしたり、関係の方にお伝えしたりしたいと思います。どんどん話をしていただければと思いますので、よろしくお願いします。

参加者の皆さんの主な発言と市長の主な発言

○豊かな自然、防災意識、交通マナー

参加者： 小学校6年生の時に岡山に引っ越して来ました。岡山のいいところは自然と人間の共生ができているところだと思います。以前住んでいたところは自然が少なく、岡山は都市部でも自然豊かです。外から来たものとしてはそういうところに魅力を感じました。

良くないところは交通マナーだと思います。それから、政令指定都市になったのだから、もう少し岡山市をアピールしてほしいと思います。

市長：昔は、政令市というと5大市でした。その頃には岡山が政令市に仲間入りするとは考えてもみませんでしたね。岡山市は住みやすいところですが、住んでいると気づかないことがあります。

参加者：生粋の岡山人ですが、県外から来た人に聞くと、岡山の位置がいい、四国にも九州にも行けるし、外国にも行けると言うのです。

市長：地理的にそうですね。

参加者：観光資源も岡山市はたくさんあると思います。この前、後樂園に行った時に、近くまで路面電車があって、観光者は岡山駅から降りてすぐに安い費用で行けます。

参加者：私は、中国の洛陽から入学試験で岡山に来て、街のどこからでも山が見えることにびっくりしました。

市長：山が見えるということは自然が豊かってことですね。

参加者：私が岡山に来たのは小学生の頃です。地域の方との交流がすごく多くて、ソフトボール大会やお祭りが地域で開催されます。人数が少なくなり、なくなってしまったお祭りもあるという話を聞いたことがあるので、そういう伝統は残してほしいと思います。もっともっと地域の方々が交流を深められることが増えていけばもっとよくなると思います。

参加者：岡山は災害が少ない、あまり雨が降らないし、空がきれいで心が澄んでいく気がします。登下校は自転車ですが、学校で疲れたなと思っても、空を見上げたらきれいで心が洗われるようです。

市長：私は東京にいるときに国の危機管理の担当でしたが、東京はよく揺れましたね。岡山にいると揺れないでしょう。東京のホームセンターでは防災グッズが1コーナー占めたりしていますが、こちらは、防災グッズが少ないですね。

岡山で、だんだん自分も、防災意識が薄れていくのは怖いなと思います。防災意識はしっかり持って、いろいろと災害に対応していかないといけないですね。

参加者：岡山に転校してきて一番驚いたのは、もともといた埼玉の小学校では、防災グッズがあって、避難訓練で使っていましたが、岡山では避難訓練でも防災グッズを使わないことです。

参加者：両親が浜松出身ですが、防災頭巾など防災グッズが家にあるのが普通です。岡山は持っている人がほとんどおらず、災害が起きると危ないなと思います。

市長：東京ではよく家具を固定したりしています。活断層の地図がありますが、その活断層のところで起きた地震はひとつもない。どこで災害が起こってもおかしくないですよ。

参加者：この間の岡山での大きな台風では、災害慣れしてないなという感じがしました。

市長：災害慣れしてないですね。それは私にとって強烈な言葉です。

○図書館、教育、いじめ問題

市長：教育のこと、これからの人材をどう育成していくかということについて意見はありませんか。岡山の小中学校は色々な問題を抱えていると報道等で行われています。

参加者：岡山の好きなところは岡山県立図書館をはじめ図書館が充実しているところです。市立図書館は日本一開館時間が少ないと最近ニュースで見ました。それはちょっと困ると思います。

私が小、中学生だった頃、図書室には図書の先生が常駐していました。他の県では家庭科の先生が併任しているとか、昼休みしか利用できないといったところもたくさんあるようです。図書の先生が常駐していて、子どもたちが本に親しむことができる環境を嬉しく思います。

参加者：そうですね、埼玉にいたときは図書室は昼休みと放課後ちょっとしか利用できませんでした。

参加者：私は、幼稚園、保育園の先生になる勉強をしています。そこで子育て支援ボランティアというのを月に1回やっています。ニュースで子どもの虐待のことを聞くと、将来、保育士になる自分に何ができるのだろうかと思います。

参加者：私は、養護教員になりたいくて、私立大学の教育学部の心理学科で勉強していて、教育支援ボランティアをしています。私がいた中学校では不登校の子が来る部屋はなかったですが、今はできています。5年間でいじめ等いろいろな問題が増えているのかなと思います。

教員からは、部活もみななければいけないけれども教員の数が足りないから面倒がみきれないという声もあります。ボランティアを通して感じたことです。

市長：先生が部活の指導をしていたのはずっと前からですが、5年の間にそのように変わったんですね。

参加者：ゆとり教育の頃からは授業内容も時間も増えました。授業指導を考えているなかで、部活動をみるのもしんどいなと感じるのだと思います。

参加者：僕は岡山理科大学で教職課程をとっていますが、なぜ勉強しなければいけないかということ子どもたちにどう伝えたらよいのかと思います。たとえば、文章を要約する

ことで物事の考え方を学べるんだよとか、計算を解くことで、生活に必要な知識を得られるんだよとか、そういうことを伝えていかないと子どもたちの勉強の質が上がらないと思うのです。

市長：永遠の課題かもしれませんね。私が小さいとき、「ひょっこりひょうたん島」というテレビ番組がありました。その中に、サンデー先生というのがいて、お金持ちになるために勉強するのではなくて、いい大人になるために勉強するんだよということを歌で歌っていて、それを子どもながらに聞いていました。永遠の課題かもしれませんが、大人が真剣に子供に接していけば変わってくるのでしょうかね。

小学校中学校のとき、いじめがありましたか。

参加者：私が高校生のとき、からかわれたことがあり、先生に、「からかわれて困っているんです、見回りをしてくれると嬉しいのですが」と言ったら、「つらかったね」と言ってきて、先生達が交代で見守りをしてくれました。担任でない先生も私とすれ違ったとき声をかけてくれました。

参加者：私は小学校のときに、いじめられた経験がありますが、親に言えなかったし、自分で解決するしかないという気持ちでした。先生に話しやすい環境をつくるとか、信頼関係が大事だと思います。

○就職、将来のこと

市長：就職に関して何か悩んでいることはありませんか。

参加者：駅前にイオンモール岡山ができて、マーケットが広がってくると思います。西日本最大のものができるとことは多くの企業も入ってくるから、就職がしやすくなっていくのだらうと思います。私は金融関係に就職したいと思っていますので、政令指定都市として、色々な企業を誘致してマーケットが広がっていけば良いと思います。

参加者：できるだけ地元に残って就職したいと思っています。岡山での雇用が増えることを期待します。

市長：日銀短観とって、岡山の経済情勢の調査があるんですが、今の状況はすごく良いです。有効求人倍率でみても、雇用が良くなっています。

参加者：岡山駅周辺が便利になるのはいいのですが、商店街はシャッターが閉まっていて歩いていて寂しいところもあります。商店街も活性化していけるよう協力して盛り上げて

いけばよいと思います。岡山は、夢二など活躍した文化人が多く、桃太郎や後樂園など誇れるものがいっぱいあります。もっとPR、アピールしていけばよいと思います。

市長：岡山駅には人が集まっていますが、表町はちょっと少ない、どうすれば商店街に人が来るようになると思いますか。

参加者：商店街はお客と店の人のつながりが強いイメージがあるので、新しく入っていく勇気がないです。入り口も狭くて、入りづらいと思います。「だれでも入ってもらって大丈夫ですよ」ということを商店街はアピールすればよいと思います。

参加者：私は福岡県出身で、大学進学を機に岡山市に来ました。岡山市は大学が多く、学生が多いですね。若者は失敗を恐れる気持ちもありますが、挑戦する場がもっと増えればいいなと思っています。ボランティアとか、一人ひとりが今後成長できるような場です。

市長：挑戦する場というのは具体的にどういう場ですか。

参加者：私にとっては、成人式実行委員もそうです。学校の中だけでなく、社会の人や企業の人とコミュニケーションや交流ができる場がもっとあればいいなと思います。

参加者：私は、将来、医療系で就職したいと思っています。ワクチンで予防できる病気はたくさんありますが、費用が高いと思います。金銭的な助成があれば、ワクチンを接種する人が増えるのではないかと思います。

市長：風疹、肺炎球菌のワクチンは特定の方を対象に助成があります。そういうことがあまり知られていないことはよくないですね。

参加者 岡山が好きですけど、夢を叶えるには東京に行くことになると思います。

市長：皆さん、率直な意見をいただきありがとうございました。皆さんには、人生を思い切って、なおかつ大切に歩んでもらいたいと思います。岡山にいてもらいたいと思いますし、たとえ岡山から出ても、ふるさとのことをずっと覚えていてほしいと思います。

誰の言葉かは忘れましたが、私の心にずっと残っている言葉があります。

「まず家族を愛しなさい、家族を愛せない人はふるさとを愛せない。

ふるさとを愛しなさい、ふるさとを愛せない人は国を愛せない。

国を愛せない人は世界の人々を愛せない。」

これからもふるさとを思って、どうぞご活躍ください。